

演題登録番号	演題名	演題番号	セッション	発表日時
210032	自家皮膚細胞移植用キットRECELLによる熱傷治療の進化 ―実践から見た新たな治療戦略	SY1-4	シンポジウム1 「最新熱傷治療の実践法：如何に、綺麗に、早く、低侵襲で治すか」	7月3日（木） 9:00～10:30
210137	特殊部位の熱傷におけるRECELLの効能	SY1-5		7月3日（木） 9:00～10:30
210119	当院でレオカーナ治療を行った患者予後と今後の課題	SY2-1	シンポジウム2 「TIMEからTIMERSへの実践法：Advanced wound careの最前線」	7月3日（木） 17:10～18:30
210096	OASISとEpiFix それぞれどう使い分ける？	SY2-3		7月3日（木） 17:10～18:30
210012	ケロイド・肥厚性瘢痕に対する保存的治療の実践法： 当施設におけるプロトコルの効果と課題	SY3-1	シンポジウム3 「ケロイド・肥厚性瘢痕治療の実践法：薬剤・放射線・外科療法のプロトコル」	7月3日（木） 17:10～18:40
210090	耳介ケロイドに対する外科療法のプロトコルの実践	SY3-4		7月3日（木） 17:10～18:40
210100	ケロイド核出術、Needle Scar Dissection法を用いた当院でのケロイド治療	SY3-5		7月3日（木） 17:10～18:40
210109	糖尿病性潰瘍に対する皮弁移植術	SY4-1	シンポジウム4 「糖尿病性足病変に対するSurgical offloading の実践法：その適応、手技、その習得」	7月4日（金） 15:00～16:10
210065	MTP関節過伸展を伴う足趾変形に対する伸筋腱延長術による外科的免荷手術	SY4-2		7月4日（金） 15:00～16:10
210008	当科でのoff-loading surgeryへの取り組み	SY4-3		7月4日（金） 15:00～16:10
210153	鼻骨骨折整復術後の辛夷清肺湯と小青竜湯を用いた管理	PD1-5	パネルディスカッション1 「我々のやり方を教えます！ 手術創に対する東洋医学の応用」	7月3日（木） 14:50～15:50
210097	慢性創傷におけるBiofilmとの付き合い方	PD2-2	パネルディスカッション2 「我々のやり方を教えます！ Biofilm対策の実際」	7月3日（木） 9:00～9:55
210053	当院のBiofilm対策としての創傷衛生 ～特に創閉鎖前のwound bed preparationについて～	PD2-3		7月3日（木） 9:00～9:55
210151	Barbed Sutureを用いる乳輪縁Knotless Purse String Suture法	PD3-2	パネルディスカッション3 「我々のやり方を教えます！ 形成外科領域でのBarbed Sutureの使い方」	7月3日（木） 14:50～15:50
210079	Barbed sutureを用いた空腸吻合	PD3-3		7月3日（木） 14:50～15:50
220004	瘻孔を伴う創傷の管理～bFGF含浸人工真皮の可能性～	PD4-1	パネルディスカッション4 「我々のやり方を教えます！ 我々の瘻孔治療の工夫～患者のQOLを妨げる瘻孔に対峙する！」	7月3日（木） 9:50～10:50
210146	頸部に生じた瘻孔の手術治療	PD4-6		7月3日（木） 9:50～10:50
210006	非常動施設でのWOCナースとの共同による創傷外科治療	PD5-1	パネルディスカッション5 「我々のやり方を教えます！ 創傷管理に特化した看護師と一緒に行う創傷治療」	7月4日（金） 11:30～12:30
210086	チタンメッシュプレートをプレベンディングして使用した複雑な頬骨開放骨折の一例	RA-1	将来計画委員会 レジデント・アワード・セッション	7月4日（金） 14:10～16:10
210072	血管内治療後、鼠径穿刺部に仮性動脈瘤と感染を併発した2例	RA-2		7月4日（金） 14:10～16:10
210093	G群溶連菌感染による重篤な両下肢壊死性筋膜炎に対し、 デブリードマンとNPWT-idで片側救肢を実現した一例	RA-3		7月4日（金） 14:10～16:10
210092	皮下輸液時に混入したエアにより、ガス産生を伴う軟部組織感染症との鑑別を苦慮した一例	RA-4		7月4日（金） 14:10～16:10
210084	気漏と唾液漏を合併した胸部人工血管露出に対して遊離大網弁で再建した1例	RA-5		7月4日（金） 14:10～16:10
210134	ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）後に発症した下咽頭瘻に対し、 大胸筋弁による頸動脈被覆を要した1例	RA-6		7月4日（金） 14:10～16:10
210141	頸部気管皮膚瘻に対し耳介軟骨及び大胸筋皮弁による再建を行った一例	RA-7		7月4日（金） 14:10～16:10
210148	北里大学メディカルセンター形成外科における急性期動物介在療法の効果	RA-8		7月4日（金） 14:10～16:10
210102	桡骨動脈穿刺後の仮性動脈瘤破裂により 生じた前腕部広範囲皮膚壊死に対し有茎鼠径皮弁を用いて再建した 1 例	RA-9		7月4日（金） 14:10～16:10
210121	陰茎切断に至ったフルニエ壊疽の二例	RA-10		7月4日（金） 14:10～16:10
210135	経気管切開的に縫合閉鎖を行った閉鎖性気管損傷の一例	RA-11		7月4日（金） 14:10～16:10
210130	壁吸引を用いたNPWTと段階的縫合によるフルニエ壊疽の治療経験	RA-12		7月4日（金） 14:10～16:10
210094	臀部毛巣洞手術におけるKarydakiss法と incisional negative pressure wound therapy(INPWT)の有用性に関する検討	RA-13		7月4日（金） 14:10～16:10
210042	頬骨骨折整復後に生体内吸収性プレートによる 遅発性異物反応を生じ、プレート抜去に至った1例	RA-14		7月4日（金） 14:10～16:10
210080	踵部の骨欠損を伴うキタキツネ咬創の1例	RA-15		7月4日（金） 14:10～16:10
210048	戻し植皮術により爪床の再建を行なった1例	RA-16		7月4日（金） 14:10～16:10
210021	糖尿病患者の足背に発生した verrucous skin lesions on the foot in diabetic neuropathyの一例	OR1-1	一般演題（口演）1「症例」	7月3日（木） 9:00～9:50
210078	褥瘡皮弁術後に漿液腫を生じた2症例の検討	OR1-2		7月3日（木） 9:00～9:50
210140	潰瘍形成を伴う乳児血管腫の長期経過を観察し得た3例	OR1-3		7月3日（木） 9:00～9:50
210077	摘出に難渋したベースメーカー部の巨大血腫の一例	OR1-4		7月3日（木） 9:00～9:50
210024	陰唇癒着症の治療経験	OR1-5		7月3日（木） 9:00～9:50
210126	オートインジェクターによる腹部自己注射後に巨大血腫を生じた一例	OR1-6		7月3日（木） 9:00～9:50
210132	肛門の連続性を部分的に温存し良好な肛門機能を保持し得た外陰Paget病の一例	OR1-7		7月3日（木） 9:00～9:50
210111	眼球摘出を要した顔面壊死性軟部組織感染症（NSTI）の1例	OR2-1	一般演題（口演）2「感染1」	7月3日（木） 10:00～10:50
210105	Photobacterium damselaによる右上肢壊死性軟部組織感染症の一例	OR2-2		7月3日（木） 10:00～10:50
210060	両上肢におよぶ壊死性軟部組織感染症に対し上肢を温存し得た 1 例	OR2-3		7月3日（木） 10:00～10:50
210057	集約的治療により救命し得た劇症型A群連鎖球菌による 下肢軟部組織感染症の一例	OR2-4		7月3日（木） 10:00～10:50
210068	背部壊死性軟部組織感染症の12例の治療経験	OR2-5		7月3日（木） 10:00～10:50
210037	当施設における劇症型A群溶連菌感染症と その他の壊死性軟部組織感染症の臨床的特徴の違い	OR2-6		7月3日（木） 10:00～10:50
210120	当科における壊死性軟部組織感染症の治療方針と治療成績	OR2-7		7月3日（木） 10:00～10:50
210115	壊死組織除去剤によるデブリードマンを行った右手背熱圧挫創の1例	OR3-1	一般演題（口演）3「熱傷」	7月3日（木） 13:45～14:35
210074	低温熱傷に対してネキソブリッドゲルを用いた一例	OR3-2		7月3日（木） 13:45～14:35
210071	医療経済的観点に基づく熱傷局所療法における 塩化ジアルキルカルバモイル創傷被覆材の有用性	OR3-3		7月3日（木） 13:45～14:35
210150	ベルナックG plus [®] 移植後二期的に分層植皮術を施行し 良好な結果を得た顔面熱傷の一例	OR3-4		7月3日（木） 13:45～14:35
210069	溶融亜鉛による熱傷の治療に難渋した一例	OR3-5		7月3日（木） 13:45～14:35
210023	炎天下のアスファルトで生じた高齢者の臀部contact burnの一例	OR3-6		7月3日（木） 13:45～14:35

演題登録番号	演題名	演題番号	セッション	発表日時
210050	薬剤関連顎骨壊死の難治性皮膚瘻に対し PAT（Perifascial areolar tissue）移植を行った1例	OR4-1	一般演題（口演）4「褥瘡・難治性潰瘍」	7月3日（木） 14:45～15:45
210056	抗CCP抗体高値を呈する下腿難治性潰瘍に対して 1 期的PAT・植皮術で治癒が得られた1例	OR4-2		7月3日（木） 14:45～15:45
210088	糖尿病性足底難治性潰瘍に対して埋入植皮を施行した1例	OR4-3		7月3日（木） 14:45～15:45
210112	糖尿病性足部瘻孔に対するナイロンドレナージ療法の有用性 ―切断回避を目指した低侵襲アプローチ―	OR4-4		7月3日（木） 14:45～15:45
210139	経膈分娩後に会陰切開部から直腸にいたる瘻孔を形成した1例	OR4-5		7月3日（木） 14:45～15:45
210040	治療に難渋した再発性坐骨部褥瘡の2例の治療経験： 坐骨部周囲の死腔充填に最適な皮弁とは	OR4-6		7月3日（木） 14:45～15:45
210025	精神疾患を患うADL自立の若年女性に生じた難治性尾骨部褥瘡の治療経験	OR4-7		7月3日（木） 14:45～15:45
210144	心肺蘇生後の胸部巨大皮下血腫による広範囲皮膚壊死の治療経験	OR4-8		7月3日（木） 14:45～15:45
210004	包括的高度慢性下肢虚血への遊離前外側大腿皮弁を用いた足部再建は 将来の大切断や虚血悪化に影響しうるのか	OR5-1	一般演題（口演）5「虚血性潰瘍」	7月3日（木） 9:10～9:50
210107	当科でのCLTI治療におけるマゴット療法の活用について	OR5-2		7月3日（木） 9:10～9:50
210143	血行再建後のデブリードマンと植皮術により救肢した CD73欠損症による足壊疽の一例	OR5-3		7月3日（木） 9:10～9:50
210035	寒冷凝集素により鼻部に皮膚壊死をきたしたが、保存的治療で治癒した一例	OR5-4		7月3日（木） 9:10～9:50
210073	敗血症に伴う播種性血管内凝固症候群に合併した末梢性対称性皮膚壊疽の一例	OR5-5		7月3日（木） 9:10～9:50
210095	増加する独居高齢者外傷事例から考える今後の高齢者診療への福祉的視点	OR6-1	一般演題（口演）6「その他」	7月3日（木） 10:00～10:50
210070	医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」を活用した時間外対応	OR6-2		7月3日（木） 10:00～10:50
220010	院内・地域に創傷外科を意識づけさせる試み -座談会かつオープン参加形式の地域勉強会を立ち上げて-	OR6-3		7月3日（木） 10:00～10:50
210098	形成外科医によるアビランスケア外来の立ち上げについて	OR6-4		7月3日（木） 10:00～10:50
210066	深部静脈血栓症および低栄養を合併した 多発褥瘡症例における多職種連携アプローチ	OR6-5		7月3日（木） 10:00～10:50
210001	眼瞼周囲の浮腫における柴苓湯の有用性	OR6-6		7月3日（木） 10:00～10:50
210018	段階的手術で治療した重度眼瞼痙攣,開瞼失行の1例	OR6-7		7月3日（木） 10:00～10:50
210062	Ladder draping(仮称)を併用したNPWTの治療	OR7-1	一般演題（口演）7「陰圧閉鎖療法」	7月3日（木） 13:45～14:35
210128	陰圧閉鎖療法(NPWT)を用いた植皮固定至適圧の検討	OR7-2		7月3日（木） 13:45～14:35
210039	難治性静脈鬱滞性潰瘍に対する陰圧閉鎖併用の網状植皮術	OR7-3		7月3日（木） 13:45～14:35
210063	移植骨およびプレートの露出を伴う前腕難治性潰瘍に対し PAT移植とNPWTにより治癒を得た 1 例	OR7-4		7月3日（木） 13:45～14:35
210117	当院での有癭性臍胸に対する皮弁再建術症例の検討	OR7-5		7月3日（木） 13:45～14:35
210147	治療に難渋した有癭性臍胸の一症例	OR7-6		7月3日（木） 13:45～14:35
210045	劇症型A群溶血性レンサ球菌感染症による壊死性筋膜炎の治療戦略	OR8-1	一般演題（口演）8「感染2」	7月3日（木） 14:45～15:45
210133	早期外科的介入により救命し得たバスツレラ感染性壊死性筋膜炎の一例	OR8-2		7月3日（木） 14:45～15:45
210002	免疫不全患児に発症した緑膿菌を起因菌とする腹部壊死性筋膜炎の一例	OR8-3		7月3日（木） 14:45～15:45
210054	<i>Pseudomonas mosselli</i> を起因菌とする左下肢壊死性筋膜炎の一例	OR8-4		7月3日（木） 14:45～15:45
210051	全身型皮膚グリプトコカス症から壊死性筋膜炎へと至り、 治療が奏功せず大腿切断を行った一例	OR8-5		7月3日（木） 14:45～15:45
210142	糖尿病性足壊疽の治療中に化膿性脊椎炎を生じた 3 例	OR8-6		7月3日（木） 14:45～15:45
210047	冠水時の受傷で生じた創傷感染症の 1 例	OR8-7		7月3日（木） 14:45～15:45
210028	外傷を契機に発症した非定型抗酸菌皮膚症の治療経験	OR8-8		7月3日（木） 14:45～15:45
210013	SAPHO症候群・下顎骨骨髓炎に対する腓骨皮弁による再建： 発症後17年の経過	OR9-1	一般演題（口演）9「再建1」	7月4日（金） 11:30～12:30
210155	広範囲の頭蓋骨露出を伴う皮膚欠損創に対し分層植皮術を行った1例	OR9-2		7月4日（金） 11:30～12:30
210009	感染を合併した手背の広範なデグロービング損傷を pure skin perforator flapにより再建した1例	OR9-3		7月4日（金） 11:30～12:30
210145	肘～手部の皮膚欠損再建に対する腹部遠隔皮弁の有用性	OR9-4		7月4日（金） 11:30～12:30
210041	母趾末節骨骨髓炎切除後の組織欠損に対して腸骨弁移植による再建を行った1例	OR9-5		7月4日（金） 11:30～12:30
210022	母指再建における下腹部菱形皮弁(Limberg flap)の有用性	OR9-6		7月4日（金） 11:30～12:30
210011	指尖部切断に対しcomposite graftおよび高圧酸素療法を併用した治療検討	OR9-7		7月4日（金） 11:30～12:30
210026	透析シャント部での皮弁再建を要した2例	OR9-8		7月4日（金） 11:30～12:30
210106	乳がんの術前化学療中に急速増大して準緊急手術で再建を要した1例	OR10-1	一般演題（口演）10「再建2」	7月4日（金） 14:00～14:50
210123	上肢から胸壁に波及したA群溶連菌による壊死性軟部組織感染症の1例	OR10-2		7月4日（金） 14:00～14:50
210114	診断に苦慮した臍部皮下～軟部組織～腸管に進展した腫瘍の治療経験	OR10-3		7月4日（金） 14:00～14:50
210152	卵巣癌腹直筋転移切除後の腹壁欠損に対して メッシュによる一期再建を行った3症例の検討	OR10-4		7月4日（金） 14:00～14:50
210081	会陰ヘルニア予防を意識した骨盤内容全摘術後の再建	OR10-5		7月4日（金） 14:00～14:50
210099	当科における11年間の褥瘡手術の検討	OR10-6		7月4日（金） 14:00～14:50
210036	大腿外側末分化多形肉腫切除後の広範皮膚欠損に対するDouble Hatchet Flapを用いた再 建の1例	OR10-7		7月4日（金） 14:00～14:50

演題登録番号	演題名	演題番号	セッション	発表日時
210020	当院における「オートロジェルシステム」の治療経験	OR11-1	一般演題（口演）11「新しい治療法」	7月4日（金） 15:00～16:10
210015	ベルナックと多血小板血漿(PRP)の併用療法における創傷治癒効果の検討	OR11-2		7月4日（金） 15:00～16:10
210031	外科治療を行わずSorbactを主体とした 保存的治療で介入を行ったポケット潰瘍に関する検討	OR11-3		7月4日（金） 15:00～16:10
210043	一次ドレッシングとしてDACC創傷被覆材を使用した植皮術	OR11-4		7月4日（金） 15:00～16:10
210089	Wound Bed PreparationにEPIFIXを用いて良好な結果を得た一例	OR11-5		7月4日（金） 15:00～16:10
210087	糖尿病性腎症による維持透析患者の難治性踵部潰瘍に対する EPIFIXとTCC併用療法の有効性と課題	OR11-6		7月4日（金） 15:00～16:10
210030	採皮部にアクアセルAgアドバンテージを用いて上皮化を目指す方法	OR11-7		7月4日（金） 15:00～16:10
210104	人工骨充填剤(ReBOSSIS)による頭蓋骨部分欠損の治療経験	OR11-8		7月4日（金） 15:00～16:10
210082	ヒト単層培養角化細胞における茄子抽出液の抗ウイルス効果の検証	OR11-9		7月4日（金） 15:00～16:10
210038	薬剤の経皮吸収を促進する方法としてのソノポレーションの有効性について	OR11-10		7月4日（金） 15:00～16:10
210113	眼窩底骨折整復術における手術用顕微鏡システムORBEYE®の有用性	OR12-1	一般演題（口演）12「顔面外傷・骨折」	7月4日（金） 11:30～12:20
210044	Missing muscle syndromeを伴う眼窩骨折の転機について	OR12-2		7月4日（金） 11:30～12:20
210046	兵庫県立尼崎総合医療センターにおける小児頬骨骨折に関する臨床検討	OR12-3		7月4日（金） 11:30～12:20
210064	診断に難渋した外傷性上眼窩裂症候群を伴う頬骨骨折の治療経験	OR12-4		7月4日（金） 11:30～12:20
210017	咀嚼筋間隙膿瘍を併発した頬骨骨折の経験	OR12-5		7月4日（金） 11:30～12:20
210122	後天性斜鼻および鞍鼻変形の治療経験	OR12-6		7月4日（金） 11:30～12:20
210005	Gustilo IIIBに対するFix and Flap後のdelayed flap troubleに対する考察	OR12-7		7月4日（金） 11:30～12:20
210014	GVHDによる両側上下眼瞼癒着の 1 例	OR13-1	一般演題（口演）13「瘢痕・ケロイド」	7月4日（金） 14:00～14:50
210131	耳垂の嚢胞性病変に対するPosterior approachによる整容的切除の工夫	OR13-2		7月4日（金） 14:00～14:50
210101	尿道狭窄に対し硬口蓋粘膜移植が有用であった1例	OR13-3		7月4日（金） 14:00～14:50
210127	ケロイド上に生じた悪性末梢神経鞘腫瘍(MPNST)の一例	OR13-4		7月4日（金） 14:00～14:50
210055	広範囲熱傷後頭部瘢痕拘縮に対する 二期的に薄層化した肩甲回旋動脈静脈付加 OCD皮弁の一例	OR13-5		7月4日（金） 14:00～14:50
210029	有茎広背筋皮弁を用いて再建した肘関節熱傷瘢痕拘縮の一例	OR13-6		7月4日（金） 14:00～14:50
210149	下顎再建術後の再建プレート露出に創内持続陰圧洗浄療法と PAT移植術が奏功した 1 例	OR14-1	一般演題（口演）14「感染3」	7月4日（金） 15:00～16:10
210010	重度貧血を呈する腎部化膿性汗腺炎の治療	OR14-2		7月4日（金） 15:00～16:10
210116	乳癌術後に発症し急速に進行したフルニエ壊疽の1例	OR14-3		7月4日（金） 15:00～16:10
210108	乳房エキスパンダー挿入後周術期の感染診断に対する ドレーン排液中のαディフェンシン1の有用性の検討	OR14-4		7月4日（金） 15:00～16:10
210003	下腿筋肉内膿瘍を契機に判明したHIV感染の1例	OR14-5		7月4日（金） 15:00～16:10
210027	右前腕ガス壊疽を契機に診断された慢性骨髓単球形白血病の一例	OR14-6		7月4日（金） 15:00～16:10
210052	足の骨髓炎診断におけるMRI検査と病理検査の相同性の検証	OR14-7		7月4日（金） 15:00～16:10
210124	激症型心筋炎に伴う下腿コンパートメント症候群の 1 例	OR14-8		7月4日（金） 15:00～16:10
210136	腓腓内ステロイド局注後に腓断裂を発症した2例の経験	OR14-9		7月4日（金） 15:00～16:10
210075	唾液瘻および気管切開部の皮膚欠損を伴う頸部ガス壊疽の一例	OR14-10		7月4日（金） 15:00～16:10
210019	当科で新鮮熱傷に対して行ったネキソプリッドの使用経験2例	P-1	一般演題（ポスター）	ポスター貼付 ：7月3日（木）8：00～10：00 ポスター展示 ：7月3日（木）10：00～18：40 7月4日（金）9：00～15：00 ポスター撤去 ：7月4日（金）15：00～16：00 ※ポスター発表は、会期中の発表ならびに討論はございません。 7月3日（木）8：00～10：00の間で貼付してください。
210033	足病患者に対する各種処置の工夫	P-2		
210034	尿管管遺残摘出後の膀胱欠損に対して梶川第1法による膀胱再建術を行った3例	P-3		
210049	下腿静脈性潰瘍症例に対する治療	P-4		
210058	陰部壊死性軟部組織感染症による辜丸露出症例の経験	P-5		
210059	当院における小児の熱傷の原因分析および再発予防策について	P-6		
210061	猫咬創から波及した化膿性手関節炎に対し CLAP(Continuous local antibiotics perfusion)を行った一例	P-7		
210067	抜去困難な脊椎手術後のインプラント感染に対し、 CLAP施行後に逆行性広背筋皮弁で救済し得た 1 例	P-8		
210076	シート植皮部及び採皮創へのメビレックスAg 適応の有用性についての検討	P-9		
210085	脊髄損傷患者の痔瘻手術後に生じた難治性尾骨部褥瘡の 1 例	P-10		
210091	仙骨部褥瘡皮弁手術～NPWTを併用し多くの効果を実感した 1 例～	P-11		
210103	仙尾骨部毛巣洞に対する Perforator-Assisted Transposition Flapを 用いた治療の検討	P-12		
210118	タフロー症候群に対するリンパ節生検後に多発皮膚軟部組織感染症をきたした1例	P-13		
210125	魚骨の腸管穿通が疑われた臀部膿瘍の 1 例	P-14		
210129	小児鼻骨骨折症例の検討	P-15		
210138	下肢デグロービング損傷に対する一期的再建	P-16		
210154	人工膝関節全置換術後に感染を生じた鼠径部リンパ漏	P-17		